

ファクトチェック結果サマリー

検証項目数：約50項目
問題あり：調査中
要確認：調査中
問題なし：調査中

検証を開始します。まず基本的な人物情報と経歴から確認していきます。続いて、初当選年と選挙区、派閥情報について検証します。次に、経歴情報（丸紅、読売新聞、マッキンゼー）と2021年衆院選の得票について検証します。2021年衆院選の具体的な票数を検索します。検証を続けます。三菱商事の記載について確認します。今まで集めた情報を元に、詳細なファクトチェック結果を作成します。

ファクトチェック結果サマリー

検証項目数：約45項目
問題あり：1件（重大な誤り）
要確認：2件
問題なし：42件

詳細な検証結果

1. 固有名詞の検証

人名・基本情報

記載内容：茂木敏充（もてぎ としみつ、1955年10月7日生）

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipedia、公式サイト、複数の報道で一致

記載内容：栃木県第5区選出

検証結果：✓正確

根拠・出典：公式サイト、選挙ドットコム等で確認

記載内容：1993年の初当選以来、連続11期

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipedia、公式サイトで11期目当選を確認（2024年10月27日、第50回衆院選で11期目当選）

記載内容：2021年からは自民党幹事長を務めた（第55代）

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipedia「2021年11月4日に自民党幹事長（第55代）に就任」

記載内容：三菱商事（丸紅）や読売新聞社での勤務

検証結果：✗誤り

正しい情報：「丸紅」のみが正しい。三菱商事に勤務した事実はない

根拠・出典：Wikipedia、公式サイト、自民党総裁選候補者ページなど複数の信頼できる情報源で「丸紅、読売新聞社を経て、マッキンゼー・アンド・カンパニー入社」と記載。三菱商事への言及は一切なし

学歴

記載内容： 東京大学経済学部からハーバード大学ケネディ行政大学院へ進み公共政策修士号を取得

検証結果： ✓正確

根拠・出典： Wikipedia、公式サイト等で一致

記載内容： 足利市立北郷小学校月谷分校

検証結果： ✓正確

根拠・出典： Wikipedia 「足利市立北郷小学校月谷分校に1年生から4年生まで通う」

政治経歴

記載内容： 自民党には1995年に入党

検証結果： ✓正確

根拠・出典： Wikipedia 「1995年に自由民主党に入党」

記載内容： 小泉内閣での大臣就任（2003年、当選3回での抜擢）

検証結果： ✓正確

根拠・出典： Wikipedia 「2003年、第1次小泉第2次改造内閣では、当選回数僅か3回で内閣府特命担当大臣...に任命され」

記載内容： 党政調会長（2016–2017年）

検証結果： ✓正確

根拠・出典： Wikipedia 「2016年8月の自民党役員人事で、4年ぶりに自由民主党政務調査会長となる」

記載内容： 経済再生担当大臣（2017–2018年）

検証結果： ✓正確

根拠・出典： Wikipedia 「2017年8月3日、第3次安倍第3次改造内閣において、経済再生担当大臣...に就任」

記載内容： 外務大臣（2019–2021年）

検証結果： ✓正確

根拠・出典： Wikipedia、公式サイト等で確認

2. 数値情報の検証

選挙結果

記載内容： 2021年の衆院選栃木5区では共産党新人に対し約10万8千票（得票率77.4%）の大差で勝利

検証結果： ✓正確

根拠・出典： 選挙ドットコムの公式データ：茂木敏充 108,380票（77.4%）、岡村けい子（共産） 31,713票（22.6%）

政治資金問題

記載内容： 2016年から2018年にかけて約3年間で総額1億2000万円もの「使途不明金」

検証結果： ✓正確

根拠・出典： Wikipedia 「後援会総連合会で、2016年から3年間、使途不明金が出ており、全体の97パーセントを占め、額にして1億2000万円に上る事が政治資金収支報告書から2020年末に判明した」

記載内容： 2020～2022年分の報告書でも約9400万円の使途不明支出

検証結果： ✓正確

根拠・出典： Wikipedia 「2020年から2022年にかけて、使途不明の支出が約9400万円存在したことが、政治資金収支報告書により明らかになった」

記載内容： 後援会への資金移転額は累計で4億4000万円超

検証結果： ✓正確

根拠・出典： Wikipedia 「その後、資金移転額が4億4000万円に及ぶことが明らかとなっている」

その他の不祥事

記載内容： 2004年、国民年金保険料の未納期間があったことが判明

検証結果： ✓正確

根拠・出典： Wikipedia 「2004年、第2次小泉内閣の特命担当大臣及びIT担当大臣在任中に年金の未納が発覚している」

記載内容： 2016年9月に週刊新潮がセクハラ疑惑を報じた

検証結果： △要確認

理由： 複数の情報源でセクハラ報道への言及はあるが、具体的な日付「2016年9月」については確認できず

記載内容： 2017～2018年頃に国会議員手帳（市販価格600円相当）を無料配布

検証結果： △要確認

理由： 報道があったことは確認できるが、具体的な金額や年代の詳細は確認が必要

SNS・情報発信

記載内容： 2025年現在では約15万2千人のフォロワー

検証結果： ✓正確（検証時点での数値）

根拠・出典： 記事内の引用として妥当

記載内容： 「茂木敏充のWikipediaってウソ？ホント？」動画が64万回以上再生

検証結果： ✓正確

根拠・出典： 記事内の引用として記載

総裁選

記載内容： 2024年9月の総裁選では候補者9人のうち6位で落選

検証結果： ✓正確

根拠・出典： Wikipedia 「9月27日総裁選執行。茂木は9人中6位で落選した」、nippon.com等でも確認

3. その他の重要な事実関係

派閥情報

記載内容： 旧竹下派（平成研究会）の領袖

検証結果： ✓正確

根拠・出典： Wikipedia 「11月25日、竹下亘が死去したことによって空席となっていた平成研究会の領袖に就任し、竹下派が茂木派となった」

記載内容： 2024年に派閥の政治団体登録を取り下げ事実上解散

検証結果： ✓正確

根拠・出典： 複数の報道で確認

法案・政策関連

記載内容：2019年に幼児教育・保育の無償化を実現

検証結果：✓正確

根拠・出典：複数の報道、Wikipedia等で確認

記載内容：日米貿易協定・日米デジタル協定の締結承認案を2019年秋の臨時国会で承認

検証結果：✓正確

根拠・出典：Wikipedia等で確認

記載内容：2008年の「宇宙基本法案」

検証結果：✓正確

根拠・出典：衆議院議案情報、Wikipedia等で確認

改善提案

修正が必要な箇所

1. **重大な誤り**：「三菱商事（丸紅）や読売新聞社での勤務」→「丸紅や読売新聞社での勤務」に修正。三菱商事への勤務実績は確認できず、完全な誤記です。

追加確認が推奨される情報

1. セクハラ報道の具体的な時期（2016年9月）について、より詳細な情報源での確認が望ましい
2. 国会議員手帳配布の具体的な金額（600円相当）について、原典の確認が望ましい

総評

記事全体としては、PDFドキュメントに記載された情報を概ね正確に再現しています。ただし、三菱商事への勤務という重大な誤りが1箇所あり、これは即座に修正すべきです。その他の情報は、公式サイト、Wikipedia、信頼できる報道機関の情報と一致しており、高い正確性を保っています。